

2003 年度 委員会活動成果報告

(2004 年 2 月 23 日作成)

委員会名	工事監理の社会的役割に関する小委員会	主 査 名： 江口 禎
所属本委員会 (所属運営委員会)	建築経済委員会	委員長名： 嘉納成男
設 置 期 間	2002 年 4 月 ~ 2006 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画	<p>建築士の独占業務とされる工事監理は建物の欠陥をなくし品質を確保する上で重要な業務である。しかし、一般の発注者の監理業務の内容や役割の重要性についての認識は十分とは言い難い。一方、発注者が施工段階において監理者に期待するサービスは、幅広い広がりを持ちつつある。建築生産の実状を踏まえ、今後における監理の役割を社会的に明確にすることが求められている。小委員会の目標は以下のとおり。</p> <p>(1) 監理のあり方に関する様々の立場からの意見収集 (2) 建物の工事監理形態と監理実務の実状調査 (3) 監理者の法的役割と責任、建築生産の中における監理の位置づけと役割に関する提言を行う。</p> <p>初年度：監理の役割とあり方に関する様々な考え方の収集整理 監理に関する文献資料の収集整理 各種建物における監理実状調査 2 年度：各種建物における監理実状調査（継続） 監理者の法的役割と責任についての整理 3 年度：各種建物における監理実状調査（継続） 建築生産の中における監理の位置づけと役割についての整理 4 年度：研究とりまとめ 研究課題の成果発表</p>	
委員構成 (委員名(所属))	江口 禎・武蔵工業大学 秋山 哲一・東洋大学 天野 禎蔵・日建設計 板井 克真・多田建設 大井 清嗣・日本設計 大森 文彦・東洋大学 恋塚 弘・恋塚弘設計事務所 塚越 修・鹿島建設 平野 吉信・国土交通省国土技術政策総合研究所 星川 晃二郎・汎建築研究所 松家 克・A R X 建築研究所 松本 光平・明海大学	
設置 WG (WG 名：目的)		
2003 年度予算	70,000 円	

項 目	自己評価
委員会活動状況 (開催日・参加人数)	第10回工事監理小委員会・2003.04.17・6名 第11回工事監理小委員会・2003.05.29・8名 第12回工事監理小委員会・2003.06.25・7名 第13回工事監理小委員会・2003.07.25・9名 第14回工事監理小委員会・2003.09.16・9名 第15回工事監理小委員会・2003.10.20・8名 第16回工事監理小委員会・2003.11.17・6名 第17回工事監理小委員会・2003.12.09・7名 第18回工事監理小委員会・2004.01.19・8名 第19回工事監理小委員会・2004.02.24・7名 第20回工事監理小委員会・2004.03.24・
得られた成果	(成果の具体的内容、成果の学術的・技術的・社会的価値、ホームページ等での公開の有無) 2002年度：監理の役割とあり方に関する様々な考え方の収集整理 監理に関する文献資料の収集整理 各種建物における監理実状調査 2003年度：各種建物における監理実状調査(継続) 監理者の法的役割と責任についての整理 発注者・監理者・施工者の相互関係と役割分担の整理 これまでに出た議論をサブテーマに分けて整理 ホームページでの公開を予定している。 『建築雑誌』新連載”いま伝えたいトピックス”04年11月号掲載予定
目標の達成度	(当初の活動計画と得られた成果との関係) ・第3年度に予定されていた「建築生産の中における監理の位置づけと役割についての整理」を一年前倒しで検討している。 ・第2年度に予定していた「各種建物における監理実状調査(継続)」をWGにて実施する予定であったが、WGの設置には至っていない。
その他評価すべき事項	